

合格祝賀会あいさつ ～校長室から応援メッセージ(10)～

令和8年3月27日(金)

皆さん、こんにちは。山梨予備校で受験勉強を十分に満喫し、その甲斐あって目指す大学入学試験に合格、4月から大学生となる皆さん…、「合格」と「入学」、おめでとうございます。山梨予備校の職員一同、皆さんの新たな門出を心から祝福いたします。

初志貫徹で志望校に合格した人も、途中で変更した人も、全員が今この時点で自分が入学する大学を見つめています。その大学で過ごす時間が、勉学においても、また生活という面においても、目が眩むような刺激に溢れたものとなることを期待します。

この刺激はひとまかせにせず、自分で自分を刺激してください、という気持ちも込めています。

その際、ついこの間までの受験勉強は、もう役に立たないのか、そうではありません。文章を読み、書く。多様に見える事象の共通点を探る。断片的な知識を繋ぎ合わせる。受験対策としての勉強は、人生で必要な営みです。生きることそのもの、とも言えます。

大学では物事を根源にまで遡って問いかけてください。それは自分を、そして自分が生きている世界を根底で支えるものを問うことに通じます。専門に学ぶ分野はそれぞれでも、問いを深めるその度合いに応じて、皆さんに生き方を示唆してくれると思います。

遠い昔、予備校と大学で過ごした日々は、私の人生で最も印象深い時代です。今の皆さんはそのかけがえのない大切な時代の真ただ中にいます。羨ましい限りです。しかし私は嫉妬するその気持ちを抑え、大人らしく、皆さんの学生生活が実り多いものとなることを心穏やかに祈っています。皆さん、がんばってください。